

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

環境技術で世界に貢献し未来を創る

連結売上高
1,600億円連結営業利益
120億円親会社株主帰属当期純
70億円脱炭素貢献売上比率
20%以上

② 中長期の経営戦略

1. サステナビリティ経営推進

2050年ネットゼロ目標、脱炭素社会貢献事業の拡大、DX推進と人権尊重対応を加速

3. 産業事業の収益力向上

リチウムイオン二次電池向け微粒子製造技術強化、アンモニア関連技術活用、産業インフラ再生推進

2. 水環境事業強化

2023年10月JFEエンジニアリング水エンジニアリング事業統合、官民連携事業と創エネルギー事業拡大

4. 資本効率向上

政策保有株式売却目標を70億円以上から120億円以上に変更、ROE・ROIC経営指標化

③ 対処すべき課題

① 事業環境リスク対応

- ・ 地政学的リスク・原材料価格変動・為替変動への対応強化
- ・ 上下水道市場の人口減による長期的縮小と競争激化への対処
- ・ 電気自動車市場の躍進局面での新商品開発と競争力強化

② 事業基盤の安定化拡大

- ・ JFE統合による国内水インフラ事業のシナジー最大化
- ・ 月島機械の再生計画推進と補修工事・スペアパーツ収益化
- ・ 環境分野の子会社吸収合併による運営効率化

③ 脱炭素技術の事業化

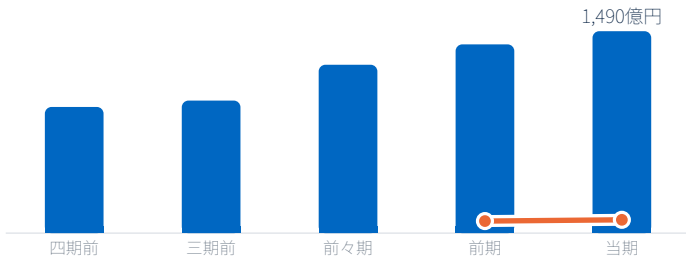
- ・ 下水汚泥エネルギー活用と消化ガス発電の拡販
- ・ リン回収技術とICT/AI活用技術の開発推進
- ・ アンモニア排水処理など次世代エネルギー技術の活用

面接で使えるポイント

- ・ 水環境・産業事業の2つ主力事業で、脱炭素社会実現に環境技術で貢献する企業
- ・ 2023年10月JFEエンジニアリング統合で国内水インフラ事業強化、2027年売上1,600億円目指す
- ・ リチウムイオン電池向け微粒子製造技術とアンモニア関連技術開発で次世代エネルギー対応

証券コード 6332

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,490億円営業利益率
6.6%財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 60.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
853万円
機械内 27位/208社平均年齢
45.3歳
機械内 25位/209社平均勤続
14.4年
機械内 135位/209社女性管理職
0.0%
機械内 163位/168社男性育休
100.0%
機械内 22位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

